

南大東村テリハボク高度活用プロジェクト事業

事業概要

島内各所に存在するテリハボクの果実を有効活用し、新たな村の特産品として開発し、商品化を行う。

事業期間: R1~R2

総事業費: 27百万円(国費: 22百万円)

〔取組手法の先導性〕

【政策間連携】廃棄物の有効活用による循環型社会の形成と特産品開発による産業振興の双方に効果が見込める。

事業の目的・効果

新たな特産品の開発及び雇用の場の創出を図る。

【成果目標】

・テリハボク関連特産品の売上げ

560万円以上(R2年度)

・特産品製造・販売による村内雇用の創出

2人以上(R4年度)

年度毎の取組

	R1	R2
調査	→	
商品開発	→	
試験販売	→	
搾油施設の整備		→

事業イメージ

テリハボク果実



抽出オイル



- 商品開発
ピュアオイル、ハンドクリームの改良、石鹸の開発
- 試験販売
東京、大阪、福岡、那覇のイベントに出展
- 搾油施設の整備
プレハブ設置、備品整備

試作(クリーム・ピュアオイル)

